

甲状腺の手術を受けられる方へ

1/2枚目

日付		/	/	
経過		入院日	手術前	手術後
治療	測定	体温・脈拍・血圧を測定します。		手術後6時間は2時間毎に体温・血圧・脈拍を測定します。
	安静度	制限はありません。 		翌朝まではベッドで安静にしてください。起き上がることはできません。特に頸部は安静が必要です。寝返りはできます。 
	注射内服			翌日まで持続の点滴があります。 
処置			手術衣に着替え、血栓予防のための弾性ストッキングをはきます。	首に管が入った状態です。
			手術室で尿を出す管を入れます。	尿を出す管が入っています。
				手術後6時間まで酸素を吸入します。
				血栓予防のためのフットポンプ(間歇的空気圧迫)を装着します。
清潔		清潔のためにシャワーをします。 		
食事	朝	食事の制限はありません。	食事、水分はとらないでください。 	
	昼		手術後6時間経った後、問題なければ看護師の見守りのもと、飲水できます。	
	夕	()時から絶食、()時から絶飲食になります。 ()時までには点滴の代替の経口補水液を飲んでいただきます。		
説明その他		手術について説明します。		術後医師からの説明がありますので、ご家族の方は病室でお待ちください。

※治療内容、入院期間については状態に応じて予定が変更される場合があります。

甲状腺の手術を受けられる方へ

2/2枚目

日付		/	/	/
経過		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目～
治療	測定	体温・脈拍・血圧を測定します。		
	安静度	朝、看護師と一緒に歩きます。	安静の制限はないです。 	
	注射 内服	朝・夕に抗生剤の点滴をします。		
		甲状腺を全部とる手術の場合はカルシウムを補う内服があります。 片方のみとる手術の場合も必要に応じて内服があります。		
処置		問題なく歩行ができれば、尿を出す管を抜きます。 医師や看護師が創部の状態や首の管がずれていないかなどの確認を行います。		状態を見て首の管を抜きます。
清潔		温かいタオルで全身清拭が可能となります。		首の管を抜いた翌日からシャワー浴ができます。創部はこすらないようにして下さい。
食事	朝	標準食がでます。	食事の制限はありません。 	食事の制限はありません。
	昼	これ以降の食事の制限はありません。		
	夕			
説明 その他		首の管や歩行時の注意点について説明します。 甲状腺をとったことによるカルシウム不足の影響でテタニー症状(指先のしびれやけいれんなど)が起こる場合があります。何かあればすぐに看護師に伝えてください。		

※治療内容、入院期間については状態に応じて予定が変更される場合があります。